

# 定例公安委員会の開催状況について

令和7年9月25日に定例山形県公安委員会が開催されました。議事の概要は次のとおりでした。

## 1 定例会報告事項

### (1) 日常生活圏にクマが出没した際の対応訓練の開催について

日常生活圏にクマが出没した際の対応訓練の開催について報告があった。

委員から、今回の訓練を通じて、安全な緊急銃猟に向け、関係機関・団体とよく連携を図っていただきたい旨の発言があった。

委員から、クマの出没情報が急増する中、人的・物的被害を防止するためには、関係機関・団体の連携強化と、スムーズな対応が何より求められる。緊急銃猟の実施に当たっては、市町村側に戸惑いもあると思料されるので、制度の的確な運用に向け、必要なサポートをしていただきたい旨の発言があった。

委員から、緊急銃猟の適正運用には、緊急銃猟に係る条件の正確な理解と実践が不可欠であり、今回の訓練を通じて、どのような時に、誰がどのような判断をし、どう対処するのか、などをよく確認していただきたい旨の発言があった。

### (2) 外国人に対する交通安全対策について

外国人に対する交通安全対策について報告があった。

委員から、外国人を雇用する事業所、レンタカー会社、大学等と連携した交通安全教育は、大変効果があると思う旨の発言があったほか、県内では、自転車を利用する技能実習生をよく見かけるため、雇用する事業所等と連携した指導や教育を進めていただきたい旨の発言があった。

委員から、外国人運転者による重大な交通事故、交通違反に対する世間の関心が高まっている。母国の交通事情や交通ルールが、日本とは異なる場合が多く、交通マナーを含めた日本での交通ルールを理解させるのは難しいと思料されるが、根気強い啓発活動や地道な交通安全教育に取り組んでいただきたい旨の発言があった。

委員から、外国語で作成した交通ルールのポスターやチラシは、シンプルで、大変分かりやすい内容になっているため、外国人が参集する施設等に掲出したり、施設利用の外国人に配布するなどすれば、啓発効果が期待できると思う旨の発言があった。

### (3) 停電時における信号機滅灯対策について

停電時における信号機滅灯対策について報告があった。

委員から、東日本大震災の際、県内でも広範囲にわたり信号機滅灯が発生した。信号機へのソーラー発電の活用等、災害に強い信号機設置の取組に加え、災害発生時に備えた対応訓練を推進していただきたい旨の発言があった。

委員から、東日本大震災時、県内のほぼ全域で信号機が滅灯したが、交差点での混乱や大きな事故が発生した印象がないのは、譲り合いの精神と遵法意識が根付く国民性の現れだと思う旨の発言があったほか、災害が激甚化・頻発化し、災害発生への備えは重要性が増す一方であり、大規模な信号機滅灯等が生じた場合の対応力向上に向け、訓練をはじめとする各種対策に努めていただきたい旨の発言

があった。

委員から、東日本大震災のような同時多発の信号機滅灯時には、可搬式発動発電機や規制標識の活用、警察官による交通整理といった従来の対応が必要となる。一方で、警察車両を活用して滅灯した信号機に電力を供給する手法は大変有用と考えられるため、今後の拡大を期待したい旨の発言があった。

(4) テロ等違法行為の未然防止に関する不動産事業者団体との協定締結について

テロ等違法行為の未然防止に関する不動産事業者団体との協定締結について報告があった。

委員から、国内では、過去に賃貸物件を利用して銃器等を製造していた事例もある。事業者団体と良好な関係を構築し、協定締結の成果を挙げていただきたい旨の発言があった。

委員から、官民が連携し、社会全体でテロ等の違法行為や特殊詐欺等の監視態勢を強化することは大変意義があり、協定締結を契機に、具体的な活動に取り組み、実績を積み上げていくことを期待したい旨の発言があった。

委員から、不動産事業者は、入居者がテロ等に関与したり、犯罪に巻き込まれることを回避したいはずであり、この種の協定締結は、警察と事業者双方にとって意義があることから、個人情報の取扱いに十分配意しながら、締結先と連携した取組をお願いしたい旨の発言があった。

## 2 個別審議等会議

### ○ 運転免許行政処分審査

警察本部から、運転免許の取消処分に係る意見の聴取、聴聞結果について説明を受け、決定した。

### ○ 道路交通法施行規則に基づく公安委員会専門医の認定について

警察本部から、道路交通法施行規則に基づく公安委員会専門医の認定について説明を受け、決定した。

### ○ 災害装備品について

警察本部から、災害装備品について説明があった。

### ○ 鶴岡市内におけるクマ出没事案への対応について

警察本部から、鶴岡市内におけるクマ出没事案への対応について報告があった。

### ○ フィッシングによる被害状況（インターネットバンキングに係る不正送金）について

警察本部から、フィッシングによる被害状況（インターネットバンキングに係る不正送金）について説明があった。